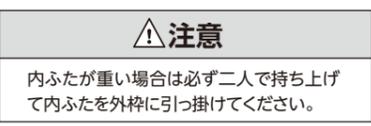
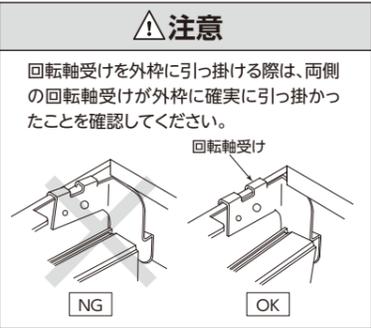
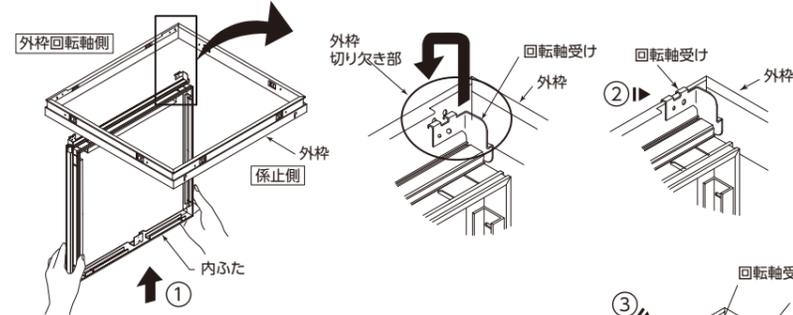
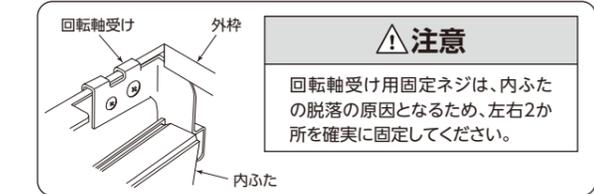


4 内ふたの取付け

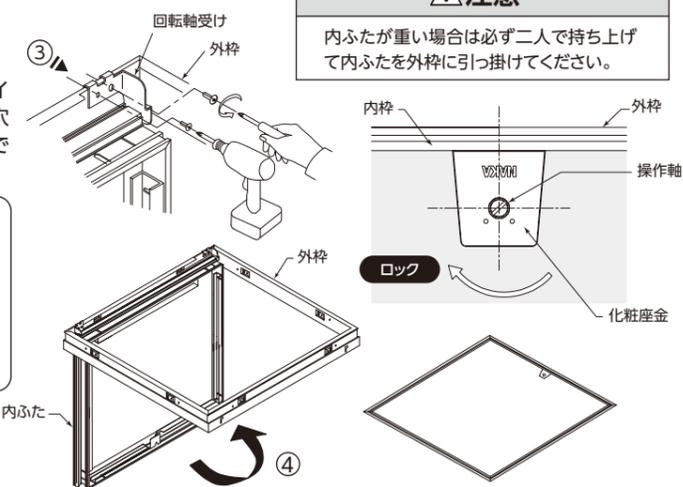
- ① 天井に取付けた外枠に対し、下側から内ふたをゆっくり差し込みます。
- ② 外枠切り欠き部に内ふたに固定してある回転軸受けを左右共に引っ掛けます。



- ③ 回転軸受け両側を十字穴付きトラス小ねじ M5×8 をドライバーで固定してください。回転軸受け両側を固定後、十字穴付きトラスタッピンねじ呼び 4×8 をインパクトドライバーでしっかりと固定してください。



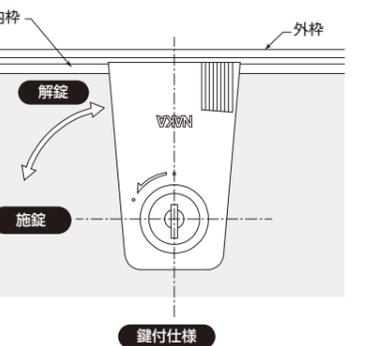
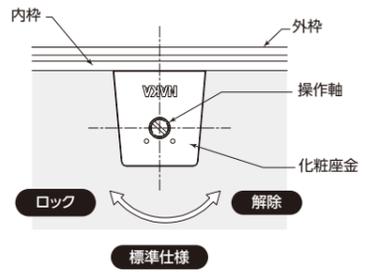
- ④ 内ふたをゆっくり閉め、係止箇所をロックしてください。鍵付仕様の場合は、鍵もロックしてください。
※ロック方法は「内ふたの開閉方法」を参照してください。



内ふたの開閉方法

1 開け方

- ① 内ふたを手で押え、操作軸を反時計回りに回しロックを解除し、ゆっくり開きます。
- ② 鍵付の場合は、①同様操作軸のロックを解除し、中央の鍵にキーを差し込んで解錠します。



注意

ロックを解除すると、内ふたが急に開き、思わぬケガをするおそれがありますので、必ず内ふたを手で支えながら操作してください。

お願い

汚れた手で扱うと、天井材が汚れるので必ずきれいな手またはきれいな軍手で作業してください。

2 閉め方

- ① 内ふたの操作軸側を上を持ち上げます。
- ② 内ふたを手で押え、操作軸を時計回りに回し、ロックをします。
- ③ 鍵付の場合は、②同様操作軸をロックし、中央の鍵にキーを差し込んで施錠します。

注意

内ふたが確実にロックしているか確認してください。ロックが中途半端な場合、急に内ふたが開いて思わぬケガをするおそれがあります。

お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

ナカ工業株式会社

URL <https://www.naka-kogyo.co.jp>

ナカテクノタタル株式会社

URL <https://www.naka-techno.co.jp>



携帯のカメラで左のQRコードを読み取りアクセスしてください。

天井点検口 ハイハッチODMM

安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表記の例

△ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

⊘ 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

施工の前に

警告

分解禁止

製品の分解・改造は行わない

施工業者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。これらを無視した場合、使用中に製品が落下し、思わぬケガの原因になります。

強度を確認

必ず強度のある天井下地に取り付けてください。

強度が充分で無い天井下地に取り付けると、点検口が外れて落下することがあります。強度が充分で無い場合は開口補強を行ってください。

開口補強する

注意

障害物の確認

取り付ける場所は事前によく確認してください。

内ふたを開けた時、壁や障害物にあたらないように位置や向きに配慮して取り付けください。衝撃でハッチが破損する場合があります。

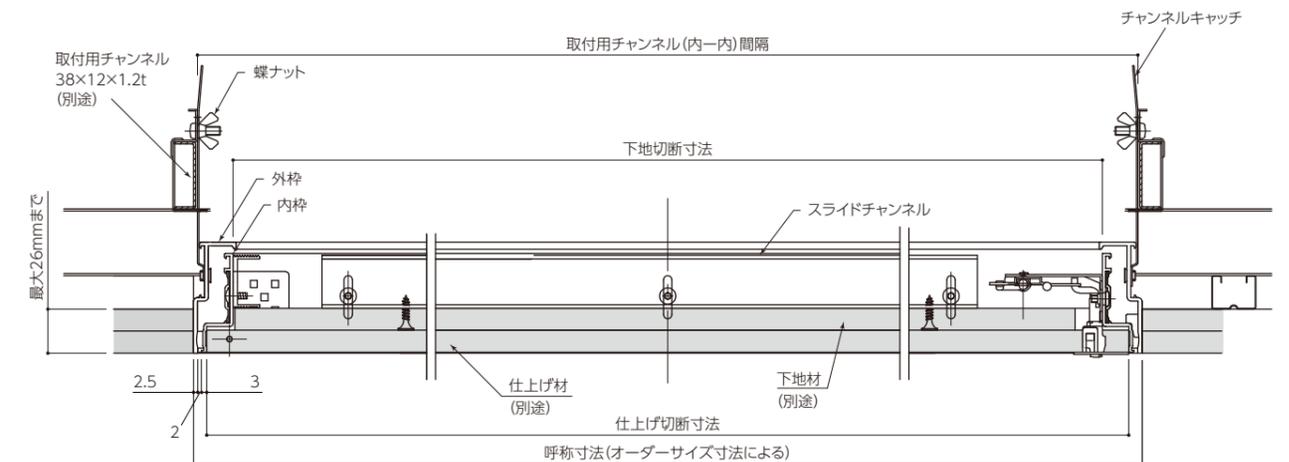


お願い

取り付け完了後、ハッチにガタツキが無いことを確認してください。

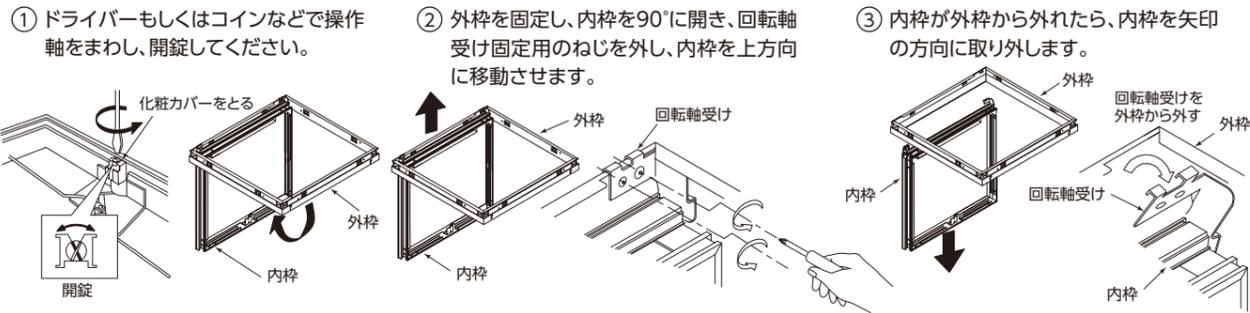
ハッチにガタツキがあると、内枠の落下の原因になります。また、内枠のロックが外枠に確実にかかっていることも確認してください。

納まり図(本製品は、特注サイズ対応用の点検口となり、以下は参考納まりとなります。)



施工手順

1 内枠の取り外し



2 外枠の天井下地への固定

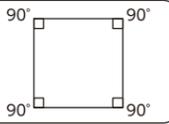
- 取付けに不要な野縁(Mバー)を、天井開口にかからない寸法で切断します。
- 取付用チャンネル2本を下表の寸法で天井開口の中心振り分けとし、平行に野縁受け(チャンネル)に載せ固定します。

サイズ	取付用チャンネル(内々) 間隔 (mm)	天井開口寸法 (mm)
□909 (1枚ふた)	約 906	909×909
□1200×1200 (2枚ふた)	約 1197	1200×1200
□1200×1500 (3枚ふた)	約 1197	1200×1500

※上記表は本製品の最大寸法の場合を示します。本製品は、受注対応品のため、参考数値となります。

ポイント

開口は対角線を正確に守って開けてください。開口がいびつな場合、外枠が入らなかったり、内ふたが閉まらないおそれがあります。

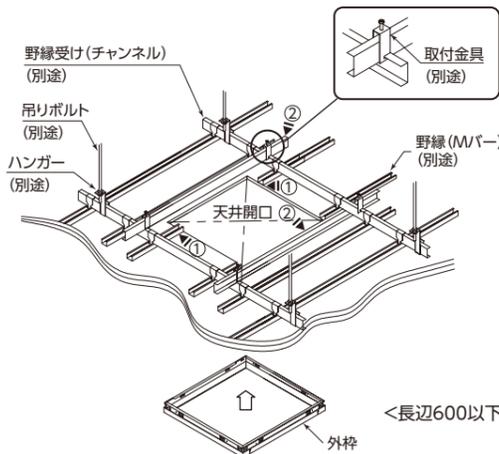


注意

強度が充分で無い天井下地に取り付けると、点検口が外れて落下することがあります。強度が充分で無い場合は開口補強を行ってください。

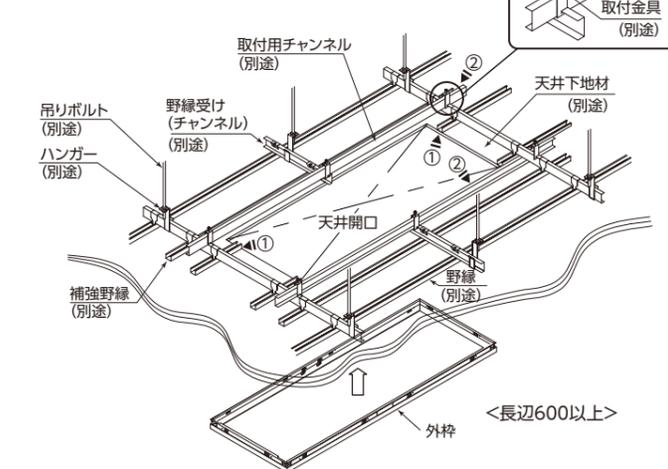
<1枚ふたの納まり例>

取付用チャンネル 2本(現場にて別途用意)を野縁受けにのせて取付金具等(別途)で固定してください。



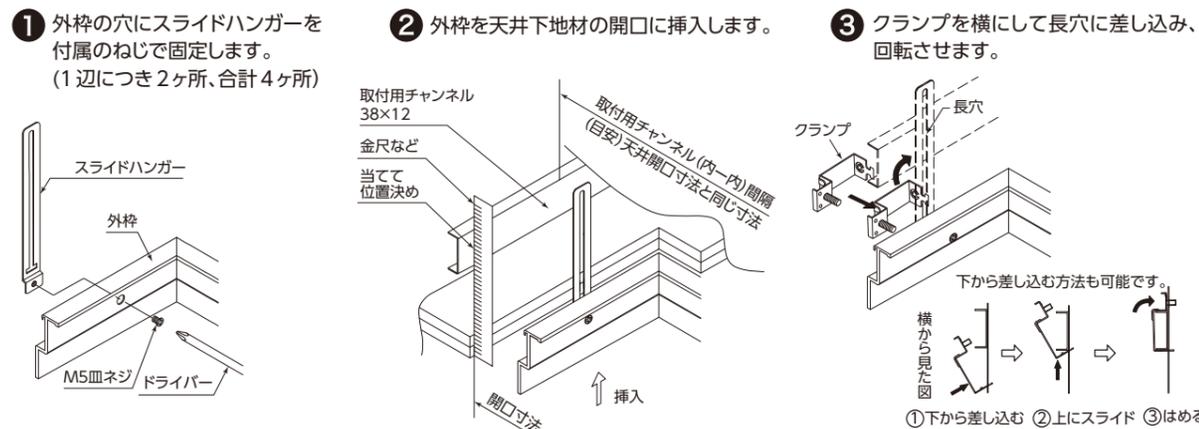
<2枚ふたの納まり例>

取付用チャンネル 2本(現場にて別途用意)を野縁受けにのせて取付金具(別途)で固定してください。

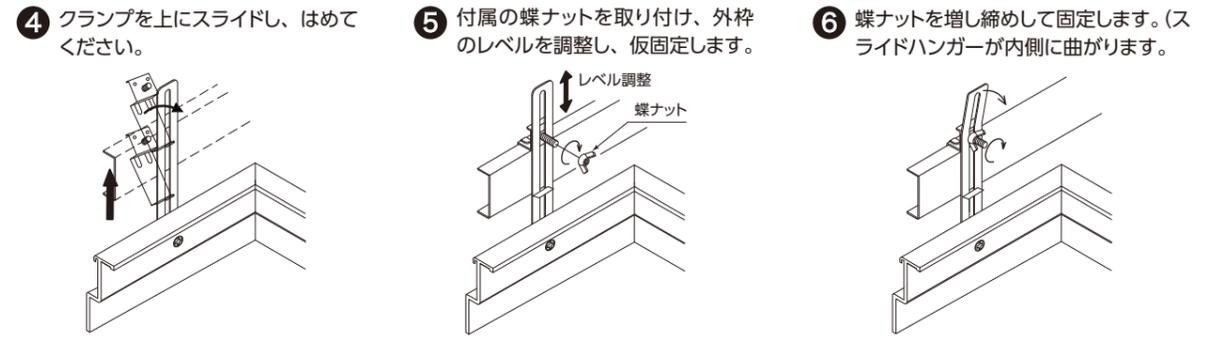


- 外枠を付属のチャンネルキャッチで、取付用チャンネル(※別途)に固定します。取付方法は下記を参照ください。(※取付用チャンネルは38×12とし、t=1.2mm以上)を推奨します。

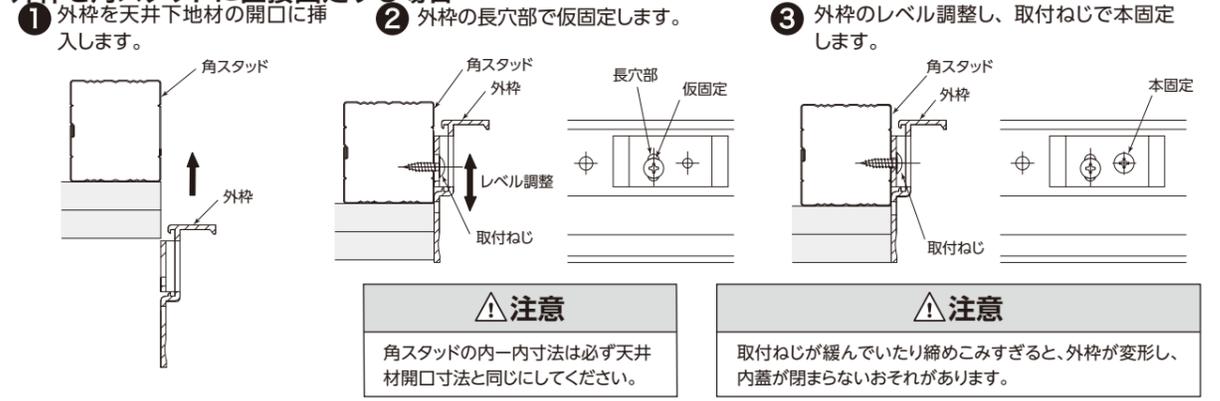
外枠をチャンネルキャッチで取付ける場合



施工手順



外枠を角スタッドに直接固定する場合



3 内ふたの施工

- 天井材を所定の寸法に切断します。鍵付の場合は、右図のように係止部を切り欠いてください。

サイズ	天井仕上材 (mm)	天井下地材 (mm)
□909 (1枚ふた)	894×894	862×862
□1200×1200 (2枚ふた)	588.5×1185	554.5×1151
□1200×1500 (3枚ふた)	490×1185 (落としふた用) 489×1185	456×1151 (落としふた用) 455×1151

※上記表は本製品の最大寸法の場合を示します。本製品は、受注対応品のため、参考数値となります。

- 天井材に補強材を取付ねじ(別途)で2箇所ずつ取付けます。取付ねじは、ワンタッチねじなどの軽量下地用ねじを使用してください。取付ねじは1辺につき2本、計10本を均等に使用してください。枠サイズが606を超える場合は、ねじの本数を増やしてください。
- 天井仕上材を天井下地材に接着固定してください。※接着剤が固まるまでの仮固定として、釘またはステーブルで固定してください。

- スライドチャンネルのねじを緩めて、天井仕上材表面と内枠の目地が同一の面となるように調整して再度固定してください。

